

MS-Word による全国大会論文作成のガイド (第 3.3 版)

寺田真敏^{†1} 西田豊明^{‡2} 植村俊亮^{‡3}
日立製作所^{†1} 京都大学^{‡2} 奈良先端大学院大学^{‡3}

1. はじめに

MS-Word による論文作成キットについては、情報処理学会 Web サイト[1]から取得して欲しい。なお、インターネットにアクセスできない方は、学会事務局(jigyo@ipsj.or.jp)に相談していただきたい。

参考文献

- [1] “MS-Word テンプレートファイル”.
<http://www.ipsj.or.jp/journal/submit/wordtemp.zip>, (参照 2018-12-02).
[2] “科学技術情報流通技術基準 参考文献の書き方(SIST 02)”.
<http://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST02-2007.pdf>, (参照 2018-12-02).

2. MS-Word テンプレートファイルの使い方

2.1 参考文献リストの作成

本テンプレートファイルでは、次のような手順で参考文献リスト[2]を作成している。

- MS-Word の「文末脚注」機能を利用して参考文献リストを作成する。
- 参考文献リストの番号の前後に[]を追記する。
- スタイルとしては、「#文末脚注文字列 IPSJ」を選択する。

表 1 テンプレートファイルの更新履歴

Table 1 Update of MS-Word template file.

版数	更新内容
V3.2	2016-01-07 初版 2016-02-20 参考文献の記述を SIST 02 にあわせた。
V3.3	2018-12-02 文字数と行数の指定を「行数だけを指定する」に変更した。 フッターのコピーライトの年号を自動更新とした。

3. おわりに

MS-Word 用のテンプレートファイルには、解決されていない問題点が少なからずあると思われる。これらを著者の方々の御協力を仰ぎつつ、少しでも使いやすくするための改良を加えていくつもりである。そこで、テンプレートファイルに関する要望や意見を、是非 wordtemp@ipsj.or.jp までお寄せいただきたい。

How to Prepare Your National Convention of IPSJ Reports in MS-Word

†1 MASATO TERADA, Hitachi Ltd.

‡2 TOSHIKI NISHIDA, Kyoto University

‡3 SHUNSUKE UEMURA, Nara Institute of Science and Technology